

2011年の活動・決算報告です。

開澤真一郎（かい）：第3子誕生でイクメン生活を楽しむ、NICE 代表。今回も自宅出産・オススメだよ。

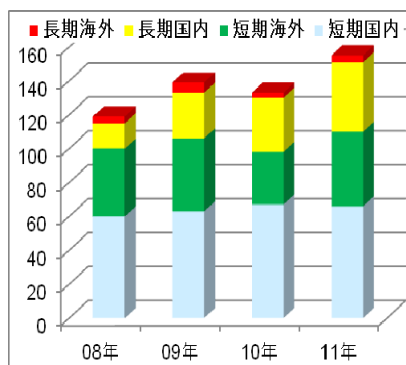
< NICEなニュース・年間ベスト10 >

2011年は東日本大震災や国際森林年に対して、NICEの活動の蓄積が力を発揮しました。全てが、大勢の会員、日本・世界中の共催・協力団体の方々に支えられ、支え合っただけのことであり、この場を借りて改めて厚く感謝申し上げます！

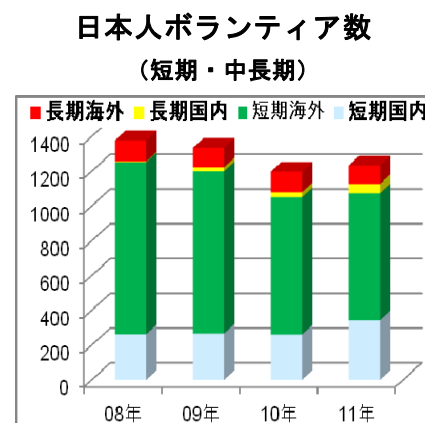
横綱	東日本大震災の活動	今までの蓄積を活かしながら、復興事業に尽力しました！全国9ヶ所で339人のボランティアが3,798人・日（30,385時間）、被災地・日本・世界の大勢の方々と力を合わせ、森・田畑・まちの再生、子ども達のサポートなどに取り組みました！
横綱	世界森林サミット	「世界森林アクション・サミット」を国土緑化推進機構、実行委員会と10/8-10に共催、中核を担いました。10ヶ国・113人の森を守る担い手が集結し、ネットワークも設立。この他、国際森林年を記念してフィリピン、インド、インドネシアでも植林事業を開始。
大関	開催数・史上最多！	主催ワークキャンプ数は315に増え、世界トップ級を維持！短期と中長期、グループワークキャンプは史上最多、週末も高水準維持。個人～地球まで多くの成果を生み出した。
大関	参加者も概ね増加	短期・中長期への日本人は2010年の1198人から1233人、外国人は378人から473人に増加。ただし海外に参加した日本人、国内に参加した外国人は震災の影響もあり減少。
大関	寄付元年で寄付急増	新寄付税制とNPO法改正によって、認定NPOの要件が大幅緩和、ほぼ半額の税額控除に。NICEも2008年から25万円→183万円→910万円→今年は2668万円（人数も激増）。
関脇	新型事業も発展続く	共に09年開始の「ぼらいやー」（国際ボランティア1年間プログラム）は定員を超える27人、農水省「田舎で働き隊！」は長短期合わせ12ヶ所に33人が参加、国内外で活躍。
関脇	LMTV地球会議！	中長期ボランティアで実質的に初の世界会議を主導して、4/5-4/9にベトナムで実現。12団体の担い手20人が参加し、ノウハウの交換や連携の発展に大きな成果が生まれた。
関脇	陸前高田の子どもと	HSBCグループとの協働で「陸前高田子ども支援プロジェクト」を決定！総額3500万円の寄付金により、アジアでの高校生ワークキャンプ、季節毎の子どもキャンプ等を実施。
小結	九州にも事務局が	九州国際ワークキャンプセンター（NICE九州）の2012年4月の開設を決定。その事務局長を担う河津が職員となり、全国事務局で修業しながら各地の協力者と準備を開始。
小結	私の履歴書を始動	参加後数年以上経った会員達が現在どんな人生を送っていて、ワークキャンプはどんな影響を与えたのかをインタビューで聞き取り、発信！現在までに30人の話を紹介。

- * 団体全体や各事業部門の5大ニュースに挙げられたものから、総合的に判断して選考。活動年度は1/1～12/31。
- * その他、フランス政府とのCivicサービス開始（6ヶ月・4人）、毎日新聞社と連携した世界七ヶ国アクションの実施、エコたわしアクションの発展、活発な政策提言（特にGAPイヤーに社会が注目）、職員の変動（河津・西・吉本・河村の加入、矢野の復帰、沖野・豊永・岩田の退職）、決算好調（後述）、富田林に新関西オフィス、竹林ピックの開催なども。
- * 何より、それぞれの事業・活動・参加者からの色々な成果が一番大切（ここではとても紹介しきれませんが！）

2010年の実績	事業数	日本人	外国人
短期主催・国内	66	343	179
短期主催・海外	44	281	266
短期派遣	-	449	-
中長期・国内個人	31	30	18
中長期・国内集団	10	24	10
中長期・海外集団	4	30	0
中長期派遣	-	76	-
週末	160	1728	-
総数	315	2961	473



事業数 (短期・中長期)



2011年に行った活動の、ほんの一コマ



福岡県黒木町（前年8月～3月）

田舎で働き隊員として、森の手入れや農作業、イベント運営補佐に従事。人生の転機となり、終了後も地域に残って地元NPO（山村塾）の職員に！

フィリピン（09/02-09/09）

ボホール島で日本人8人+住民600人が約3万本のマングローブを植林。国際森林年を記念して「イカオ・アコ」と共催。村人との交流も大盛況！



ベトナム（2週間・年に数回）

孤児院で給食を手伝った。お祭りも企画して、大成功☆ベトナムは、参加国で3年ぶりの首位（②アイスランド、③ドイツ、④インドネシア）



東京都日の出町（06/13-08/31）

フランスの中長期ボランティアが、知的障がい者施設「日の出太陽の家」で活躍！ここでの体験で、偏見がなくなり、医学を勉強する意欲も高まった。



オーストラリア（01/25-06/24）

正しい日本語の使い方や現代の日本の文化を楽しみながら教えた。自分がいかに無駄なものを気にして知らぬ間に背負っていたのか、発見した。



岩手県陸前高田市（通年）

4/11から69人が2015人・日、家や畑の片づけ、筏作りなどに尽力。写真はHSBC社員がCSRの一環で活動（3回行った）。

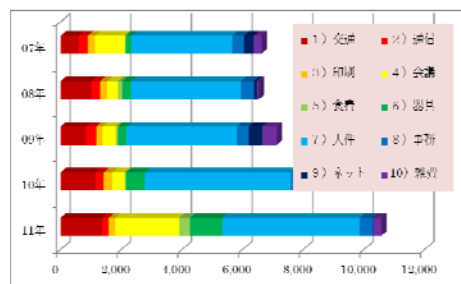
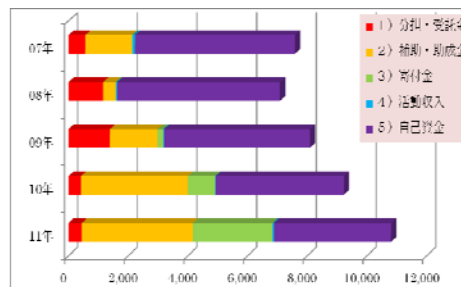
< 収支決算など >

2011年度総収入	108,012,956
2011年度総支出	105,761,220
当期収支差額	2,251,736
次期繰越収支差額	44,232,198

収入内訳	09年	10年	11年
1) 分担・受託金	17%	5%	4%
2) 補助・助成金	20%	39%	34%
3) 寄付金	2%	10%	25%
4) 自己資金	60%	46%	36%

支出内訳	09年	10年	11年
1) 交通	12%	14%	13%
2) 通信・印刷	8%	7%	4%
3) 会議・食費	7%	5%	23%
4) 人件・家賃	57%	62%	47%
5) 器具・他	17%	12%	12%

初の1億円突破！補助金（農水省、外務省等）と寄付金（特に大口）が大幅増、自己資金（主に会費）は減少。



< 補足 >

* 主に組織管理分。共催団体や各チームが分担・管理する様々な事業経費や、ボランティアが負担する渡航費は含まれていない（これらも含めれば、事業財政規模は10億円超に）。

* そのため、収入では会費、支出では人件費の割合が多くなる。人件費は事業担当職員のもの大部分だが、事業費に分類する場合もある）。

* ①自立・安定して運営するため、会費中心（やや変わりつつあるが）、②借金をしない、